

BPT (バイオマスプロジェクトチーム)だより No.23

http://www.pref.chiba.lg.jp/syozoku/e_ichihai/bio/biotop.htm



平成18年9月29日 (金)
バイオマスプロジェクトチーム
(環境生活部資源循環推進課)

1. 事業の進捗状況について

○「バイオマス立県ちば」アドバイザー委員会開催

8月31日、千葉市内にて、今年度第1回目の「バイオマス立県ちば」アドバイザー委員会を開催しました。

議事では、平成18年度の事業やバイオマスの利活用推進に向けた今後の取組について意見交換が行われました。

詳細はバイオマスプロジェクトチームのホームページをご覧ください。



「バイオマス立県ちば」アドバイザー委員会



地域生活創造ビジネスソーイング事業

○地域生活創造ビジネスソーイング事業

(財)千葉県産業振興センターの公募事業「地域生活創造ビジネスソーイング事業」の採択を受けて、サンプスギ(枝葉、樹皮など)を原料(100%)に利用するバイオマスプラスチック製造技術の確立を目指す産学官連携による研究事業が発足しました。

今後はプラスチックの試作と物性評価や製造プロセス解析などの試験を実施して、平成19年2月末に調査研究の成果を取りまとめる予定です。

2. 国の動向について

平成19年度の概算要求が各省から発表されました。

バイオマス関連予算については、循環型社会、脱温暖化社会の構築のため、バイオマス利活用を一層推進すべく積極的な施策がとられています。

主な項目として、農林水産省ではバイオ燃料の利用促進で106億円、環境省ではバイオマスエネルギー導入の加速化で114億円、経済産業省ではバイオマス由来燃料にかかる技術開発、実証試験等で102億円をあげています。詳細は以下バイオマス・ニッポンのHPをご覧ください。<http://www.maff.go.jp/biomass/support/index.html>

3. 普及啓発活動について

○バイオマス利活用推進シンポジウム

9月7日、千葉市内のホテルにて、千葉県と（財）千葉県産業振興センターの共催によりバイオマス利活用推進シンポジウムが開催されました。

当日は、県民、NPO、企業関係者、行政の環境関係担当者等146名の参加がありました。

なお、会場で実施したアンケートでは、参考になったという意見が多数寄せられました。



バイオマス利活用推進シンポジウム



エコメッセ2006in ちば

○エコメッセ2006in ちば

9月3日、幕張メッセ国際会議場にて、第11回目のエコメッセが開催され、千葉県のブースでバイオマスプラスチック製品の展示とアンケートを実施しました。

イベントは千葉ロッテマリーンズのキャラクターショーや燃料電池自動車等の試乗もあり、昨年を上回る約8000名の来場がありました。

○空の日

9月18日、「空の日」成田地区実行委員会の主催によるイベントが成田空港中央広場にて行われ、NPO法人バイオランド芝山のバイオマスプラスチックの普及啓発活動にバイオマスプロジェクトチームも協力しました。

当日は、多くの人々が訪れてバイオマスプラスチック製品を実際に手に取って、説明を聞いていました。



「空の日」イベント

○山武市立山武南中学校におけるバイオマス環境学習



山武南中学校の環境学習

9月14日、山武南中学校の環境教育の一環として、1年生107名を対象に「“バイオマス”って何だろう」というテーマの授業を行いました。熱心な質問も出て、生徒達もバイオマスに興味を持ったようでした。

今後、山武南中では地域関係者の方々や千葉大学との連携を図りながら、3つのテーマ（グループ）に分かれてバイオマス環境学習に取り組んでいきます。